



近代化産業遺産普及啓発・地域づくり事業を行っています

世界遺産登録に向けた取り組みを知っていただくとともに、登録に向けた気運醸成やまちづくりにつながる取り組みを促進するための普及活動をNPO法人との共生協働事業などで行っています。

語り部(コンシェルジュ)の育成

地元の方々をはじめ、鹿児島を訪れる方々に近代化産業遺産群についての確かな案内ができる人物の育成を目的とした育成講座です。
※今年度の講座は終了しています。



近代化産業遺産パネル展

九州・山口の近代化産業遺産群の世界遺産登録に向けた取り組みや、県内の遺産について紹介したパネル展。これまで近代化産業遺産や歴史に興味のなかった方々にも見ていただけるように鹿児島市内の商業施設などで開催しています。



パンフレットの作成

県内の関連遺産を中心に紹介する観光マップ「地図で見る鹿児島からはじまる近代化遺産ものがたり」を作成しました。

マップを手がかりに、磯周辺のまち歩きやちょっと知的なドライブを楽しんでみてはいかがでしょうか。



ミニ講座

パネル展と併せて開催されるミニ講座では、幅広い年齢層の方々に近代化産業遺産群を身近に感じてもらえるように、堅苦しさを感じさせないトークショー形式で実施しています。



◀西川さゆりさん(平成23年11月9日開催の「炭鉱文学と近代化遺産」受講者)
近代化を成し遂げる中で、労働者たちの文学資料に目を向けた講座は面白かったですね。日本の近代化が戦争によって発達してきたという歴史の中で、文学にも力を注いでいたという当時の人々のたくましさを感じました。



出張講演

近代化産業遺産に関する知識の普及を目的に、一般の方々や、児童・生徒などを対象とした出張講演を行っています。

一般の県民の方々や児童・生徒向けに親しみやすく、わかりやすい内容とするなど、それぞれのニーズや要請に応じた内容で実施しています。



●今後の開催スケジュール／場所 マルヤガーデンズ

※パンフレットやパネル展などに関しては下記までお問い合わせください。

パネル展

1月9日(月)～22日(日)

ミニ講座

1月 9日(月):午後2時～午後4時

1月14日(土):午後6時～午後7時30分

【問い合わせ先】

県庁世界文化遺産課 TEL 099(286)2364

そのほかの県内の近代化遺産

■旧曾木発電所本館(伊佐市)

1909(明治42)年、曾木の滝下流1.5kmに建設された発電所跡。当時、国内最大級の発電力を誇り、その電力は牛尾金山の動力源となり、また近郊町村にも供給されていました。昭和40年に鶴田ダム completion とともに湖底に沈むことになりましたが、5～9月頃になると水位の低下によりその姿を現します。



■JR肥薩線嘉例川駅、大隅横川駅駅舎(霧島市牟人町・横川町)

昭和2年に現在の鹿児島本線が開通するまでは、現在の肥薩線が鹿児島本線でした。肥薩線沿いには、今でも古い駅舎が残っています。県内では嘉例川駅と大隅横川駅が最も古い木造平屋建の駅舎で、1903(明治36)年の開業当時の様子をよく伝えています。



嘉例川駅



大隅横川駅

■根占砲台跡(南大隅町根占)

1863(文久3)年に築かれた砲台跡。60mにわたって続く高さ3mの御影石の石垣には、大砲を据える場所が凹型に施されています。薩英戦争の際、発射する機会はありませんでしたが、錦江湾沿岸に数十の台場が構築されたなかで唯一原形をとどめています。

